



いずみ

令和4年9月1日
第 5 号

2学期始業式 式辞から

校長 牧 勇 人

私は今年、長野県で行われた全国教職員剣道大会に、富山県チームの監督兼大将として参加しました。私たちは初戦で徳島県代表と対戦しました。私の相手は、八段を有する猛者でした。私は七段ですが、八段はその合格率が約 0.3%・・・1000人の七段が受験しても合格するのは3人程度という狭き門です。先日、富山県警の方が八段に合格されたことがテレビや新聞で紹介されていましたが、現在富山県にはその方を含め2名しか八段はいません。そのような方と全国大会という場で試合ができることは、大変光栄なことのはずでした。私は、試合に向けて時間を見つけては稽古するようにしていました。また周りの人には、「八段と試合ができるなんて光栄だ。全力でかかっていく。」と言い、自分を鼓舞するようにしていました。しかし心の奥底では「八段になんて勝てっこない」と、自分の可能性を信じていませんでした。つまり、試合をする前にすでに負けていたのです。試合では、私の弱い心を見透かされたかのように、私の身体が止まったところや無理に打ちに行ったところを決められ、残念な結果となりました。

「勝ちに不思議の勝ちあれど、負けに不思議の負けは無し」と言われます。勝ったときは、どうしてあそこで動けたのかな、同じ動きをしろと言われてもできるかなと自分でも意図しない「不思議」な場面によく遭遇します。しかし負けたときは、必ず理由があります。準備不足・実力不足だけではなく、心の面が占める割合は多いと思います。実際、私がそうでした。がんばった自分を、自分が認めていなかった、信じていなかったのです。自分自身に負けていたと言っていいでしょう。

皆さんは、これからいろんな場面で自分と向き合うことになります。しっかり準備することはとても大切です。学力だったり、部活動での技術力であったり、体力であったり、そしていろんな経験から得られる人間力だったり、いろんな視点での力を積極的に身に付けていくことが「準備」です。そのような準備をした上で、大事な場面では自分を信じ力を発揮するのです。「己に克つ」とはそういうことではないでしょうか。

私は、自分に負けたところで終わりにしたくないので、挑戦を続けます。皆さんもぜひ自分の可能性を信じ、自分自身を大きく成長させ、大事な場面で自分を信じ「己に克つ」ことができるようになってください。

夏休み中の活動のようす

8/6(土) 第2回資源回収

多くの大成会の皆様やボランティア参加してくれた大中学生の協力で、スムーズに作業を進めることができました。各町内では、集積場所に集まったものを車に積み込み、それらを学校へ運んでいただきました。また、学校では、駐車場に集まってきた資源物をトラックに積み込む作業を行いました。朝早くからご協力いただきありがとうございました。

なお、11月5日(土)に第3回資源回収を予定しています。ご協力をお願いします。



寺子屋での学習

37日間の夏休みのうち、17日間寺子屋を実施しました。学年を問わず、20名前後の生徒が参加していました。夏休みの課題や日々活用しているワーク、オンラインドリル、各自で準備した問題集など、それぞれが目標をもって学習に取り組みました。生活リズムを整え、学習に取り組む大中学生、とても素敵です！



部活動 頑張っています！

運動部は3年生が引退し、9月に予定されている市中学校新人大会に向けて練習に取り組んでいます。また、文化部は、10月の文化活動発表会に向けて、作品展示や演奏の披露の準備を進めています。

特設の駅伝部は、今年度は男子8名が参加しています。10月1日(土)に行われる県中学校駅伝競走大会に向け、じっくりと練習しています。それぞれの部がそれぞれの目標をもって取り組んでいます。



<9~10月の予定>

<9月>	<10月>
2日(金) キャリア学習講演会(1・2年)	1日(土) 県中学校駅伝競走大会
9日(金) 事業所訪問マナー講座(3年)	3日(月)~9日(日) 家庭学習週間
16日(金)~18日(日) 市中学校新人大会	5日(水)~7日(金) 修学旅行(3年)
19日(月) 敬老の日(祝日)	9日(日) 県中学校文化祭
23日(金) 授業参観 市統一中学校公開日	10日(月) スポーツの日(祝日)
秋分の日(祝日)	12日(水) 生徒会認証・任命式
26日(月) 代休日	県中教研大会
29日(木) 企業見学(1年)	(給食なし 午後放課)
30日(金) 生徒会役員選挙	22日(土) 文化活動発表会
	24日(月) 振替休業日
	27日(木)~11月2日(火) 教育相談
	29日(土) 市中学校文化祭